

# あすなろ通信

茅ヶ崎高校校長日より  
No.11 平成30年1月18日

## 夢は叶うもの、想い強ければ

新しい年がスタートしました。皆さんは、今年1年の目標をどのように立てたでしょうか。私は4月に立てた茅ヶ崎高校の取組目標を、さらに広げていきたいと考えています。最大の目標である「居心地のよい学校、学級作り」の取組の一つとして、4月にお伝えしたように、「目立たないところでがんばっている生徒」を「茅ヶ崎賞」として、年度末に表彰したいと思います。

クラスの中や、部活動など、皆さんが普段学校生活を送っている中で、「あの人は目立たないところで良くがんばっている」と、思う人をぜひ推薦してください。クラスに貼ってあるポスターを参考に、個人からの推薦でも構いませんし、部活動などからの推薦でも構いません。もちろん、先生からの推薦でも、匿名での推薦でも構いません。いろいろなところで活躍してくれている「茅高生」の活躍を、みんなで探していきたいと思います。

皆さんも、一つでも多く、自分の想いや夢を形にしてください。

夢は叶うもの、想い強ければ。



## 茅高ニュース ～茅高よ、世の荒波を分けて進め～

### インフルエンザ対策で加湿器を設置しました

平成27年度より、暖房がストーブからエアコンに切り替わりました。ストーブを使用していた時は、盥(たらい)の水で教室の加湿をしていましたが、エアコンには加湿の機能がないため、今年度より環境整備費(全日制)を使わせていただき、全教室に加湿器をレンタルで設置しました。ご協力に感謝申し上げます。

インフルエンザの流行が伝えられていますので、手洗い、うがい、予防接種などの対策も、よろしく願いいたします。特に、これから受験を控えている3年生は、体調管理にも充分気をつけて、ベストな状態で試験に臨めるようにしてください。

[全日制]

### 理科実習指導員の異動がありました

4月から理科実習指導員として勤務されていた八木澤琢先生が、1月から追浜高校定時制の理科教員として異動になりました。後任として、渡邊香乃先生が着任しました。よろしく願いいたします。

## インターンシップ報告発表会でプレゼンテーションをしました

11月10日(金)、鶴嶺高校で鎌倉湘南地区インターンシップ報告発表会がありました。これは、夏休み期間中にインターンシップ(職業体験)を行い、学んだことや感じたことをプレゼンテーションする場です。3年生の畠山美和子さん、佐々木美輝さん、佐藤佳奈子さんが快く引き受けてくれました。3人はそれぞれ違う事業所でインターンシップを行い、自分の体験談を共有することから発表準備を進め、「パワーポイントを使ったプレゼンテーションに挑戦してみたい!」と意気込み、原稿作りや読む練習にも入念に取り組みました。当日は緊張が漂う空気の中でしたが、堂々と話し、見事プレゼンテーションを成功させました。「発表会に参加したことで、今後ますます必要とされる人前で話す力やプレゼン技術が身についた」と語ってくれました。(担当:保泉)

## 球技大会で盛り上がりました

12月20日(水)、21日(木)の2日間、2学期の球技大会が行われました。男子はサッカー、バスケットボール、卓球、女子はバスケットボール、卓球、ドッジボールで気持ちの良い汗を流しました。各種目とも、学年を超えた熱い戦いが繰り広げられました。20日(水)には、PTAからドリンクの差し入れをいただき、乾いた喉を潤しました。年末の大変お忙しい中、差し入れをいただき、本当にありがとうございました。

## 生徒の視線でインクルーシブ教育を語る

12月26日(火)、鎌倉高校で行われた「横須賀三浦・湘南地域 生徒学習成果発表会」に、2年賣井坂恵理さん、1年横山竜孔君、橋本董さんが参加しました。3人は、生徒から見た「インクルーシブ教育」についての発表を行いました。

「この取組をどう思ったか」「みんなの受け入れは」「授業の様子は」「突発的な変化への対応は」などの質問に、会話形式で答えながら、日常の様子をわかりやすく伝えました。「小中学校から障害のある仲間と一緒に過ごしてきたので、特別なことではない」「茅ヶ崎養護学校の生徒と一緒に軽音楽を楽しんだり、教えてもらったりした」「思いやりの心を持って接してほしい。これは生徒だけではなく、先生方にもお願いしたい」「知的障がい者に対して、理解し、偏見を持たず。平等に思ってもらいたい」などのメッセージを伝え、会場から大きな拍手を受けました。

## 手話ダンスで大いに盛り上がりました

12月11日(月)、手話を交えたダンスパフォーマンスで手話の啓発活動を行っ

ている、地元平塚出身のグループ「HAND SIGN」による講演会を行いました。この講演会が開催されるまでには、ある生徒の熱い思いがありました。

私と HAND SIGN が出会うきっかけとなったのは、中学卒業直前の講演会でした。始めは手話講演会という言葉しか聞いていなくて、HAND SIGN のことも全然知らなかったの、あまり期待はしていませんでした。

まず、講演会がダンスから始まったことに驚き、一気に引き付けられました。アップテンポな曲やゆったりした曲の手話と、ダンスと歌のコラボがあまりにも新鮮で、今でもその時の感情が忘れられません。講演が終わった後、リーダーの TATSU さんと少し話すことができ、メンバーの暖かさを感じることができて、ファンになりました。

それからライブに行くようになり、ファンの方とも少しずつ話すようになりました。ファンの中には、耳の聞こえない方もたくさんいらして、たまに手話で話しかけられることもありました。その時に手話で応えられないのが悔しくて、独学で友達と手話を勉強し始めました。手話の辞書なども使わずに、HAND SIGN の曲の歌詞と振り付けを見たり、ライブ中のトークでやっている手話を見たり、ファンの方に教えてもらったりしながら、少しずつ勉強していきました。英語とかと同じで、実際に使っている人と話すのが一番早く習得できるので、積極的に話しかけに行きました。ろう者の方は、みんなとても優しく、面白くて、わからない手話をクイズ形式で教えてくれたりもしました。ろう者の方 2 人と私の 3 人でご飯を食べに行ったりもして、日常会話ならできるようになりました。

高校に入学してからずっと、「茅ヶ崎高校に HAND SIGN を絶対に呼ぶ！みんなにもっと手話の楽しさを教えたい！」と思い、どうしたら呼べるのかを考えていました。1 年の頃は、茅高のことがよくわかっていなかったので様子見をし、2 年に上がって落ち着いてから校長先生にお願いをしました。それから約 1 年が経ち、やっと夢を叶えることができました。

講演が始まる前は、「講演会の時間が長い」とか、「帰りたい」とかネガティブな言葉がたくさん聞こえました。その場で、「絶対楽しいから、期待して！」と言いたかったのですが、信じてもらえないと思い、心の中でずっと叫んでいました。講演会が始まって、最初はあまり盛り上がっていない感じがあり、とても不安になりました。しかし、見るだけでなく、一緒に踊って楽しむ所あたりから、だんだんと盛り上がり、後半では学校全体が一つになり、最高に楽しむことができていたと思います。メンバーも汗が止まらないほど熱気に包まれて、講演会はあっという間に終わってしまいました。講演の中には、盛り上がる曲だけでなく、バラードの曲で語りかけながら、途中で音を止めて動きだけで表現するといった

音の無い世界を体験するものや、実際にあったろう者の女性と健聴者の男性の物語を曲にしたものなど、心に響くものがありました。

私は司会を任されていたのですが、メンバーが花束贈呈で舞台上がったとき、「お疲れ様でした」と手話でやったら、メンバーも笑顔で「お疲れ！」と手話で返してくれました。その時、私はあらためて HAND SIGN に出会ってよかった、手話をやっていてよかったと感じました。同時に、もっと手話を勉強して、ボランティア等にも参加したいと思いました。終わってから、TATSU さんと SHINGO さんと 3 人で話しをしていたのですが、そのときも茅ヶ崎高校の生徒について、たくさんいろいろなことを話してくれました。「盛り上がってよかった」「最初はどうなることかと思った」といったライブの感想や、「盛り上がったのはよかったけど、怪我はなかったか」のような心配までされていました。そして、一番嬉しかったのは、「呼んでくれてありがとう」と言い、握手をしてくれたことです。最初から最後まで、優しさを感じられるグループでした。

しかし、優しく真面目なだけでなく、手話を知らない人や、手話を難しいと思っている人に、どうしたら手話が簡単で楽しいものだとわかってもらえるのかをいつも考えています。「スタイルよしお」のような面白いコーナーを取り入れたり、トークの中にお笑い芸人のようなことを取り入れたりして、講演会を盛り上げています。メンバーもとても面白いことが好きで、普段からふざけあったりしています。やるときにはやる、楽しむ時には楽しむ、という ON・OFF がはっきりしていて、人としても尊敬しています。また、ファンとの距離がとても近く、一人ひとりの性格、できごと等も覚えていて、話しやすいので人気となっています。私はファンになってから、3 年経ちます。忙しくてライブに行けないことが続いたりしても、決して忘れることがなく覚えてくれていて、久しぶりに話すとても嬉しそうに最近のことを聞いてくれたりします。HAND SIGN は私にとって、欠かすことのできない存在です。(3 年：古知屋美穂)

#### 【定時制】

#### スポーツ大会を行いました

12 月 18 日(月)、体育館でスポーツ大会を実施しました。寒い中でしたが、ドッジボール、バドミントン(ダブルス)、卓球で汗を流しました。

バドミントンはこれが最後の大会となる 4 年生同士の決勝となり、ドッジボールは先生も選手として加わり、白熱した試合となりました。卓球は、他の競技が終わった後も熱戦を繰り広げました。夏の大会で優勝した 4 年生が「最後の大会も」と燃えていましたが、それに 2 年生が待ったをかけました。直接対決では、フルセットの末、2 年生に軍配があがりました。4 年生の皆さん、これまでさまざまな行事を盛り上げてくれて本当にありがとうございました。(担当：桑田)